

本日のスタンディングにご一緒くださった皆さん

毎月3日のこの松本駅前スタンディングは2015年7月18日に第1回目がありました。澤地久恵さんが呼びかけ、「アベ政治を許さない」というポスターを持って始まりました。私自身は、単発のスタンディングだと思いましたが、その後、澤地さんが11月3日から毎月3日に立とうと呼びかけを発し、私はそれを受け、毎月3日午後1時にこの場で立つようにしてきました。今回のスタンディングで99回になります。

この間、息をするように嘘をつき続けたアベさんはその責任を取らないまま、統一教会に苦しめられた被害者によって殺されてしまいました。「アベ政治を継承する」と言って後を継いだサガさんもCOVID19の蔓延の最中、東京オリンピックを強行し、倒れました。今は、「聞く力」を標榜する岸田さんが、財界と官僚、米国の声だけを聞きながら軍拡と、アベさんすらできなかった原子力への回帰を進めています。

ユダヤ人は、2000年に亘ってキリスト教徒から差別抑圧され、第2次世界戦争の時にはナチスドイツのホロコーストに晒されました。強制収容所で虐殺された人、孤絶させられたゲットーに閉じ込められ、絶望的な蜂起の中、殺された人。悲惨な歴史から学ぶべきは国籍、人種、民族、宗教などに基づいた一切の差別をしてはならないということのはずでした。しかし、イスラエルはユダヤ人の国を作るために、パレスチナ人が生きていた土地、家を強奪し、国を拡大し続けてきました。「天井のない監獄」ガザに人々を閉じ込め、絶望的な蜂起に立ち上がったパレスチナ人を自国の防衛の権利として虐殺しています。白日の下行われている虐殺を世界最大、圧倒的な軍事国家米国が支持し、日本はそれに付き従い、世界はただ見ていることしかできないまま時が流れています。自分の非力を情けなく、悲しく思います。でも、市井に生きるただの一人であっても、民主主義の主権者として、声を上げ続けたいと思います。

実は、私はCOVID19に感染し、11月19日(日)朝に発熱しました。すでに丸2週間がたち、他の人に感染させる危険期間は過ぎましたが、私自身は体調不良が続いています。今日のスタンディングは早々に失礼します。

来年1月3日、100回目のスタンディングでまたご一緒できればありがたく思います。

皆さんが穏やかな年明けを迎えられるよう願います。

2023年12月3日

小出 裕章

Don't walk behind me, I may not lead.

Don't walk in front of me, I may not follow.

Walk beside me that we may be as one.

(私の後ろを歩かないでください。私は導かないかもしれないかもしれません。)

(私の前を歩かないでください。私は付いて行かないかもしれません。)

(私の横を歩いてください。私たちが共に生きられるように)